

2014年度アクションポート横浜 事業計画

1. 市民や組織の連携により、新たな事業やシステムを創造するためのプロジェクト

◆横浜サンタプロジェクトの実施

昨年度に引き続き、「横浜に笑顔を届ける」というコンセプトで企業・NPOと連携して実行委員会を結成し、12月に実施する。活動資金の獲得については昨年同様に力を注ぎ、自立したイベントを実施できるようにする。また、中華街との連携等の活動の幅を広げられるような企画作りをしていく。

◆みなとみらいサロンの実施

企業の社会貢献活動について考える交流会として実施する。昨年度のサロンであがってきた企画案の実現に向けたアクションを起こしていく。

◆HSBC Water Programme

HSBC グループとの協働にて、神奈川県域において淡水・汽水域の水環境に関する活動の支援を行う。

◆板橋プロジェクト（仮）

引き続き団地のコミュニティ活性化のためのサポートを実施していく。

◆みんなで作る！「市民活動百貨」（仮称）（横浜市市民活動支援センター自主事業）の実施

横浜市内のNPO情報を中心としたデータベースを作成する。掲載内容については若者がレポーターとして参加し、NPO団体の価値が伝わるような深い情報まで収集し、原稿を作る。また、それを見てより多くの人が活動に参加できるよう発信・マッチングを行っていく。

2. 市民や市民活動団体の地域の課題解決や、そのための組織運営を支援するプロジェクト

◆ヨコハマ市民まち普請事業の実施

昨年度に引き続き、「ヨコハマ市民まち普請事業」の運営を横浜市都市整備局及び特定非営利活動法人市民セクターよこはまと3者協働により実施する。

3. 市民活動や地域の課題解決に関する相談、コーディネート

市民活動や地域の課題解決に関する相談に対応し、隨時助言や紹介を行う。

◆認定・指定NPO法人による相談窓口事業の受託（横浜市市民局）

横浜市市民局の事業の一環として一般市民、NPOに向けた相談対応を行う。

◆盆栽カフェ

石井造園株式会社との協働にて、盆栽の販売や相談対応を通じた地域コミュニケーションの場をつくる。

◆企業からの相談対応・コーディネート

企業の社会貢献活動や地域参加への相談に対応し、必要に応じて企画の実施や運営を行う。

4. 市民活動や地域の課題解決に関する情報提供と問題提起

◆ ホームページの運営

引き続き、当法人の組織やイベントに関する情報を発信していく。また、ブログなどを駆使し、事務局や現場の活動を密に発信していく。

◆ メールマガジンの発行

当法人からのお知らせや、当法人に寄せられる情報等を、メールマガジン(APY 通信)として発信する。

5. 市民活動や地域の課題解決に関する政策提案

◆ 新しい協働を考える会への参加

これまで協働の新たなステージへの環境創出事業として関わっていた新しい協働を考える会に引き続き参加していく。

6. 市民活動や地域の課題解決に関する人材の発掘と育成

◆ NPOインターンシップの実施

市内の大学と協力し、学生が NPO で夏休み期間中に NPO でインターンとして活動する横浜型 NPO インターンシップを実施する。昨年度の反省点を活かし長期実践型インターンシップの学生フォローアップにも力を入れる。

◆ 若者定着支援による団体基盤強化および活性化促進事業

神奈川委託事業。県内の NPO・任意団体に対して中間支援 NPO の職員、社会的企業の代表者を派遣し、ボランティアの受入の支援を行う事業を実施する。

◆ YOKOHAMA ACTION PLANNER の実施

若者が地域や NPO に関わるプログラムモデルとして、若者が得意とする広報を通した市民活動支援を実施する。5 年目となつたが引き続き、他の若者団体からの相談対応、メンバーの拡充、組織の基盤づくりなどに力を入れる。

◆ 高校生ボランティアセンターfriends アドバイス事業への参加

神奈川高校生ボランティアセンターにて高校生のアイディアが実現できるようアドバイザーとして協力する。(神奈川県教育委員会主催)

◆ 学生スタッフ企画の実施

学生スタッフをはじめとする学生の自主的な参加により学生や若い世代を対象とした活動を定期的に実施する。

7. 会員の拡大

運営会員、一般会員、ボランティア会員ともに、拡大を目指す。